

「宇宙に近づく フライデーナイト」

# 京大 天文教室

2019 年度

in 丸の内

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者がファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第2回

2019年6月14日(金) 18:30~20:00

前田 啓一 京都大学理学研究科 准教授 「超新星から迫る  
恒星最期の100年間」

恒星最期の100年は人間の人生に例えると生涯最期の一以下に対応します。恒星の生涯最期の振る舞いは天文学における大きな未解明問題です。本講演では、恒星最期の大爆発である超新星の観測から得られつつある恒星終末期進化の新知見をまとめるとともに、ついに始動した京都大学せいめい望遠鏡を用いてこの謎に迫る超新星観測計画について紹介します。

講師プロフィール



東京大学理学部、同大学大学院理学系研究科に学ぶ。その後、マックスプランク天体物理学研究所海外特別研究員、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構特任助教、特任准教授などを経て、2013年9月に京都大学理学研究科准教授に就任し現在に至る。専門は超新星やガンマ線バーストをはじめとする宇宙における爆発・突発現象についてで、理論・観測の両面から研究している。

会場 新丸ビルコンファレンススクエア (新丸の内ビルディング 9階)

東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 9階

[受講料] 一般 2,500 円、高校生以下 500 円 (税込)

[定員] 100 名 (中学生以上が対象)

[主催] 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台  
京大オリジナル株式会社

[申込] <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=3612>

[申込締切] 6月10日(月)

[問合先] 京大オリジナル株式会社

研修・講習事業部 担当: 川村・柳本  
TEL: 075-753-7770  
mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

